

YACかわら版 270

また使う

日常的な第1段ロケットエンジン再利用

7月24日ケネディ宇宙センターの39A発射台から、ファルコン9の打上が行われました。7月だけで6回目の打ち上げでした。

53個のスターリンクインターネット衛星が軌道にのりました。

1段目は無事大西洋上の無人の台船に8回目の着陸をしました。

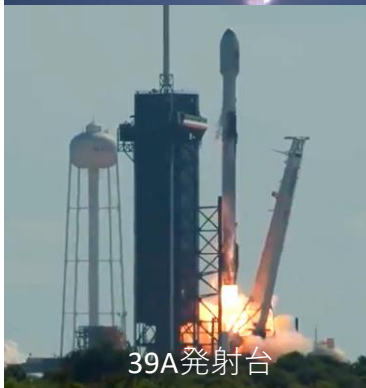
多くの国が第1段目のブースターを再利用する試みにチャレンジしようとしているときに、日常的にこの技術を使用しています。改めてすごいなと感じます。膨大な発射回数積み重ねの中、ロケット上昇中のショックウエーブの光景にもであうのでしょうか。

街路樹を移植する

下の画像はシンガポールの街路樹で多い「rain tree」（レインツリー）を移植しています。日本で時折みかける光景と異なりますね。伐採して新規植樹するのではないのですね。

この街路樹は日本名ではアメリカねむのき（合歓木）といいます。「この木なんの木」のCMで有名な木の仲間です。気象条件が異なるので、移植しても大丈夫なのでしょうが、この木もきになりますね。

加速につれ空気が圧縮されショックウエーブが発生します



39A発射台



打上後8分42秒後



台船



見かける移植の準備風景

©一般財団法人 日本緑化センター

「日立の樹」



©日立

